

英 語

1 学習指導及び学習評価の改善・充実

(1) 社会とのつながりを意識した探究的な学習の推進

英語科における社会とのつながりを意識した探究的な学習の推進に係る考え方については、教科「外国語」と同様の考え方となるので、そちらを参照願う。

(2) 探究的な活動を取り入れた単元の評価の工夫

英語科における探究的な活動を取り入れた単元の評価の工夫に係る考え方については、教科「外国語」と同様の考え方となるので、そちらを参照願う。

2 新学習指導要領における指導と評価の計画例

(1) ディベート・ディスカッション I の計画例

ア 単元の目標

社会的な話題（コンビニエンスストアの24時間営業の是非）について、具体的な例を挙げながら、適切な表現を用いて、相手に反論を述べることができる。

イ 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
相手の意見に反対し、理由を述べるために必要となる表現を身に付けている。	相手の意見に反対する理由を、具体例やデータを挙げながら、論理的一貫性をもって、相手が理解できるように配慮しながら述べることができる。	相手の意見に反対する理由を、具体例やデータを挙げながら、論理的一貫性をもって、相手が理解できるように配慮しながら述べようとしている。

ウ 単元の指導と評価の計画（6時間）

時間	ねらい（■）、言語活動等（丸数字） （言語活動等の概要、主発問、指導上の留意点）	評価の観点		
		知	思	態
1 課題の設定	<p>■英語ディベートにおける論理的一貫性をもった反論方法やフレーズの重要性について理解を深める。</p> <p>①例題として論題（※Example Topic: Zoos are good for animals.）を提示し、フレーズと反論内容の整合を取るための演習を行う。 ※That is not true/special/important/relevant.</p> <p>②それぞれのフレーズを用いて、演習以外にどんな理由付けが考えられるかグループで考え、クラスで共有する。</p> <p>【指導に生かす評価】 ICT（Jamboard等）を用いてグループワークを行い、クラス全体で共有したことを基に、より適切な表現について指導する。</p>			
2 情報の収集	<p>■パフォーマンステストで実施する論題について、肯定側の理由を考える。</p> <p>①個人→ペア→全体の順で理由の共有を図る。</p>			

		②クラス全体で共有した肯定の理由から4つ選定し、パフォーマンステストの一部として使用する。			
3～4 整理・分析	<p>■前時で選定した4つの肯定側の意見について、反論フレーズを用いた理由を作成する。</p> <p>①クラス全体を4班に分け、それぞれの反論フレーズとそれに沿った理由を考える。</p> <p>【指導に生かす評価】 グループワークを進める際に、ICT(文書作成ソフト)を使用して共同編集させ、教師も編集できるようにすることで、生徒の語彙や文法、表現等に関する誤りについて適宜指導する。</p> <p>②クラス全体で共有し、パフォーマンステストで使用できるものの参考とする。</p> <p>③選んだ反論理由を支える具体例・データを付与する練習を行う。</p>				
5 整理・分析	<p>■パフォーマンステストと同形式で練習を行う。</p> <p>①相手の肯定意見に対する反論の理由について、各自で意見や考えをまとめる。</p> <p>②ペアを変えながら繰り返し練習する。お互いのよいところを参考にしながら、必要があれば具体例・データを追加する。</p> <p>【指導に生かす評価】 言語活動を観察しながら、適宜、適切な表現方法等についてクラス全体や個人に対して指導する。</p> <p>③練習した内容を基に、各自でパフォーマンステストに向けて、反論の理由や具体例・データについて整理する。</p>				
6 まとめ・表現	<p>◆パフォーマンステスト 「話すこと[やり取り]」</p> <p>◆単元の振り返り</p> <p>①本単元の活動全体を通して得られた学びや気づきを、ワークシートに記入する。</p> <p>②学習支援ソフト上で、ワークシートを教師に提出する。</p>		○	○	○

記録に残す評価

エ 学習指導案（1時間目／6時間中）

過程	学習内容	生徒の学習活動	指導上の留意点
導入	・ペアワーク	<p>・身の周りの動物について話し合う。</p> <p>[Small Talk]</p> <p>Do you like animals?</p> <p>Do you have any pets?</p> <p>(Noの場合)</p> <p>Why don't you like animals?</p> <p>What animal do you want as a pet?</p>	

<p>展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の説明 ・ ペアワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語のディベートでよく用いられる反論フレーズとそれに整合する理由を学ぶ。 <p>[反論フレーズ]</p> <p>That is not true. / That is not special. / That is not important. / That is not relevant.</p> <p>[論題例]</p> <p>Cats are better pets than dogs. Zoos are good for animals.</p> <p>ワークシートで提示された賛成理由に対して、</p> <p>①反論フレーズからそれに見合った理由を選択する。【別紙①Task1】</p> <p>②反論の理由を読み、適切な反論フレーズを選択する。</p> <p>【別紙①Task2】</p> <p>③教師が②で提示した以外の賛成側の意見をいくつか提示し、それに対する反論の理由を考える。</p> <p>【別紙①Task3】</p> <p>④ペアで考えた理由をクラス全体で共有する。</p> <p>⑤共有したそれぞれの理由に対する適切な反論フレーズを当てはめる。</p> <p>【別紙②】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自の端末からクラウド上のワークシートを使用する。 ・ Jamboardにペアで考えた理由を貼り付けていく。 ・ 適宜フィードバックを行う。
<p>まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りシートへ記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自、表計算ソフトに振り返りを記入する。

教師が生徒と同じJamboardの画面を見て、生徒が貼り付けた付箋の中からいくつか選んで共有する。

【別紙①】ワークシートの例

別紙①

Refutation Practice

Refutation Phrases:
 That is not true! That is not special! That is not relevant! That is not important!

Task 1: Refutation Match
 Cats are better pets than dogs because...

	Affirmative Reasons	→	Phrase	Refutation
1	cats are smarter than dogs.	→	That is not true!	
2	cats were the most popular pet in ancient Egypt.	→	That is not relevant!	
3	dogs cost a lot to feed.	→	That is not special!	
4	cats are clean and dogs are very dirty.	→	That is not important!	

[Options]

A Ancient Egyptian history is not related to choosing a pet today.
 B You can give your dog a bath.
 C Dogs are smarter than cats because they can learn tricks.
 D Both cats and dogs cost to feed in any way. That is not a big difference.

Task 2: Phrase Match
 Zoos are good for animals because...

	Affirmative Reason	→	Phrase	Refutation
5	they are safe in zoos.	→		Animals die even in zoos every year.
6	zoos prevent animals from extinction.	→		Zookeepers sometimes fail to breed animals.

【別紙②】Jamboardのイメージ図

<p style="text-align: center;">That's not true!</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: yellow; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 9. Some animals get illness. </div> <div style="background-color: lightgreen; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 11. Zoos are human-made. </div> </div>	<p style="text-align: center;">That's not important!</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: cyan; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 10. Animals lose their instinct. </div> <div style="background-color: cyan; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 10. Animals don't need care in the wild. </div> <div style="background-color: orange; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 12. Animals are more important than tourists. </div> </div>
<p style="text-align: center;">That's not special!</p> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="background-color: lightgreen; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 11. They can learn it on the internet, too. </div> </div>	<p style="text-align: center;">That's not relevant!</p> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="background-color: orange; padding: 5px; border: 1px solid black; text-align: center;"> 12. Zoos cost a lot. </div> </div>

別紙②

オ 授業改善につながる「指導に生かす評価」の工夫（評価時期、評価方法、評価結果のフィードバック）

(ア) ペアワークやグループ学習へのフィードバック

ペアワークやグループ学習の際に、教師は机間巡視を行い、生徒の困り感を把握し、クラス全体にアドバイス等を行う。グループや個人がどのような困り感を抱いているのかを把握することが難しい場面では、ICTを活用して、教師がオンラインで生徒のワークシートを閲覧したり、生徒が教師へメッセージを送ったりして状況を把握することが効果的である。

本学習指導案では、クラス全体でJamboardを共有し、相手の意見に対する反論について、付箋にペアで思い付いたものを何でも記入させている。教師は生徒の表現に典型的な誤りがあれば、ペアやクラス全体に適宜示すなどして、全体的な指導につなげることが可能である。

その後、再度Jamboardでそれぞれの反論について、別紙②のように4つの象限(not true, not important, not special, not relevant)の座標を用意し、それぞれの反論についてどの象限に当てはまるかをペアで考えさせ、適切な象限へ付箋を移動させる活動を行う。教師はクラス全体でJamboardを共有し、生徒のつまずきを視覚的に認識し、適宜フィードバックを行うことが可能である。

これらの活動は、今まで机間巡視で把握してきた生徒のつまずきを見取る活動について、ICTを用いることで、データに残る形で生徒のつまずきを把握することができるよう工夫したものである。また、生徒自身が本時を振り返る際にもこれらのデータを用いることが可能である。

(イ) 生徒の振り返りを用いたフィードバック

各授業の終わりに、教師は生徒へ授業の振り返りをさせ、教師はその振り返りの内容を踏まえて、指導に生かしていく。

本学習指導案では、本時の終了時に、生徒に表計算ソフトで作成した振り返りシートを記入させる。教師は、生徒の振り返りを確認することで、個々の生徒の取組状況やつまずきを把握し、指導に生かすことができる。

カ パフォーマンステスト

(ア) 内容

「コンビニエンスストアの24時間営業について賛成か否か」との論題に賛成する意見に対して、反対する理由を、具体例やデータを用いて述べる。

(イ) 実施の方法

生徒2人で行う。1名が事前にクラスで作成した賛成の理由を読み上げ、それに対して、もう1名が反対意見を述べる。

(ウ) 採点の基準

思考・判断・表現の評価についての三つの条件

条件1 反対意見を述べる際に、具体例やデータを挙げている。

条件2 反対意見に、論理的な一貫性がある。

条件3 反対意見を述べる際に、相手が理解できるよう配慮している。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	相手の意見へ反論し、理由を述べる表現 (not true, not important, not special, not relevant) を適切に用いている。	三つの条件を全て満たしている。	三つの条件を全て満たそうとしている。
b	相手の意見へ反論し、理由を述べる表現を、誤りはあるが、用いている。	三つの条件のうち、二つを満たしている。	三つの条件のうち、二つを満たそうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

<生徒 A に提示された賛成意見>

Convenience stores should be open 24 hours because they offer safe shelters for women especially at night.

【生徒 A の回答】

知識・技能 **条件3**

That is not true. It is difficult for convenience stores to play a role as safe shelter - such as a place that women can run into when they feel scared - at night, because the number of workers at night is less than that of during the daytime. That's why such stores sometimes become targets for robberies - which means crimes of stealing from someone - at night. A convenience store used for shelter can actually be quite dangerous.

条件1 **条件3** **条件2**

【採点の結果】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	a	a
相手の意見へ反論し、理由を述べる表現を適切に用いている。	三つの条件を全て満たしている。	三つの条件を全て満たそうとしている。

<生徒 B に提示された賛成意見>

Convenience stores should be open 24 hours because we can pay bills and taxes anytime at convenience stores.

【生徒 B の回答】

知識・技能 **条件1** **条件2**

That is not relevant. These days, it is common to use automatic transfer services at the bank to pay bills and taxes. According to a report by National Bank Association, Zenkoku Ginko Kyokai, in 2019, about 70% of people in Japan use this kind of services. In addition, people who work at night can take a day off to pay their bills.

【採点の結果】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	b	b
相手の意見へ反論し、理由を述べる表現を適切に用いている。	三つの条件のうち、二つを満たしている。	三つの条件のうち、二つを満たそうとしている。

<生徒Cに提示された賛成意見>

Convenience stores should be open 24 hours because we can buy food or drinks whenever we want.

知識・技能

【生徒Cの回答】

That is not special. Most people get up in the morning and come home from work and sleep at night. Generally, they don't go to convenience stores at midnight.

【採点の結果】

条件2

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
b	c	c
相手の意見へ反論し、理由を述べる表現を、誤りはあるが、用いている。(用いるべき表現は not important)	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。